

6/10 福井

大飯3、4号 来月20日町民説明会

おおい町は9日、関西電力大飯原発3、4号機再稼働の地元同意判断の材料の一つと位置付ける区長ら向け説明会を、7月20日夜に開くと発表した。町内63の区長をはじめ、地元商工会など各種団体の関係者ら最大で300人規模の参加を想定。資源エネルギー庁や内閣府の担当者を招き、国の原子力政策と原子力防災計画に関する説明を行う。

中塚寛町長が定例会見で明らかにした。説明会は7月20日午後7時半～同9時、町総合

合町民センター大ホールで。

参加者は町側が選定し参加案内を出すほか、一部希望者の公募も検討している。会場でのやりとりは地元のケーブルテレビ(CATV)で生中継する。

本年度一般会計に開催経費793万円を増額計上し、専決処分した。

中塚町長は「原子力政策と防災の観点から政府の方針を説明してもらい、町民の理解を通じて(地元同意の)判断の材料としたい」と述べた。地元同意判断の材料には▽区

長ら向け説明会▽規制庁作成のビデオをCATVで2週間程度放映して質問を受け付ける▽町会の判断を挙げている。ビデオ放映については、放映開始は当初予定していた6月中旬より遅れるとの見通しを示した。

(前田卓)